

●支援対象：佐治まちづくり協議会（丹波市－青垣町 佐治地区－）

○佐治まちづくり協議会とは

- ・佐治まちづくり協議会は、各町会（自治会）から代表者が集う形で、今後の地域振興を企画運営することを目的に組織された。川づくりまちづくり事業では、佐治川の改修に住民参加で取り組み、現在、まちづくり総合整備事業で歩道の美装化、水路の暗渠化に取り組んでいる。そうした公共事業とあわせて住民による地域活性化のきっかけづくりを意図したものである。協議会としては、公共事業への参画、佐治川の夕べと青垣夏祭りといった町をあげてのイベント等を経験し、組織として成熟してきていることから、佐治地区の将来ビジョンをまとめる時期に来ていると認識し、佐治地区におけるまちづくり計画を探ることとなった。

○丹波まちづくり支援事業（H16年度）

- ・丹波まちづくり支援事業では、合併前の青垣町あげての地域の再発見事業と連携し、青垣町の中心市街地としての「誇りづくり」を協議会で探ることとした。「佐治まち並み博」という博覧会を企画することにより、まちなかに残る貴重な商家や河川と一体となった土地利用、路地の奥に見え隠れする社寺仏閣や里山、農地など、まちの見直し（再発見）から始めた。来訪者に地域を紹介する視点で足元から地区を見直し、佐治地区の売り（誇り）と問題点や課題点を出し合い、旧青垣町庁舎（現青垣支所）の跡地利用など、地区としての計画づくりの必要性を確認するとともに、青垣町の中心としてのまちづくりの気運醸成の一翼を担った。

○今年度の取り組み

- ・今年度は、氷上郡の合併を控え、青垣町としての「青垣夏祭り」、地区としての「佐治川の夕べ」、青垣町の最後を飾る「佐治まちづくりフェスタ21」を企画運営することにより、地域内での会議運営、ワークショップの主催、各自治会の調整、町内他地域との協力連携などをかなりのスピードで効率的に取組むことにより、佐治地区の中心市街地としての再認識と、佐治地区内の連携の重要性を確認した。
- ・このため「たんばぐみ」では、佐治まちづくり協議会としての今後の取組のヒント（景観形成地区計画や地区整備計画の策定）や来年度以降の「まちづくり」につながる、盛り上げる企画運営のコーディネートを行った。
- ・具体的な支援内容と日程は以下のとおりである。

取組事項	内 容		備 考
	実施時期	活動内容等	
・主に佐治地区がもっている「まち」としての魅力を確認しながら、相手にどのようにすれば魅力的に伝わるのか、それをどのように地元発信するかを意識的に取り組んできた。	6月28日(月)	まちなみ保存に向けた意見交換①	1回 町担当課参加
	7月7日(水)	まちなみ保存に向けた意見交換②	1回 町担当課参加
	8月9日(月)	「佐治まちなみ博」の企画①	1回 町担当課参加
	9月3日(金)	「佐治まちなみ博」の企画② ○地元調整	1回 町担当課参加
	9月9日(木)	「佐治まちなみ博」の企画③ ○地元調整、町内(庁内)調整	1回 町担当課参加
	3月3日(木)	「佐治まちなみ博」の企画④ ○最終調整 ※「佐治まちなみ博」は次年度以降の取組とし、今年度は佐治まちづくりフェスタ21とする。	1回 町担当課参加
	その他	8月13日(金):佐治川の夕べ 8月21日(土):青垣夏祭り 10月10日(日):佐治まちづくりフェスタ21	
計			6回

○添付資料

- ・当日会議資料
- ・佐治まちなみ博参考資料(銀谷祭り)